



## 卒業生から

### ●通信教育部での学びで印象に残ったこと、大変だったこと

通信教育部社会福祉学科卒業生 沖田奈保子

#### 1. レポート

レポートをまとめることが大変でした。初めはどのようにしてまとめるかわかりませんでしたし、提出期限も自分で決めなければ、いつまでも溜めてしまえます。スクーリングや試験を受けてもレポートを提出しなければ単位は修得できません。レポートが2～3つ溜まると、早く書かなければとストレスにもなりました。しかし、大学で行うレポートのまとめ方ガイダンスへの参加や、スクーリングを通じてできた友人と「この科目では参考図書に〇〇を使った」などと情報交換したりすることで、レポートは苦ではなくなりました。私は、5年間大学に在籍しましたが通信で知り合った友人の存在はとて大きいです。今回卒業を迎えることができたのは、友人に支えられたからであると感謝しています。

#### 2. 仕事との両立

スクーリングを受けられるように、また、実習(24日間×2回)のために、仕事を変ったり、辞めたりしました(自分自身で学業を優先しました)。振り返って考えてみると、もう少し上手く両立できる方法はあったのかもしれない。

### ●実習の感想

昨年は、社会福祉士の実習を障害者福祉センター。今年は、精神保健福祉士の実習を就労継続支援B型施設で行いました。毎日の日誌は、文章を書くことが苦手な私にとっては大変な毎日でした。今読み返すと小学生が書く日記に近いです。しかし、指導担当者からの毎日のコメントは、今後、私の宝物です。実習を通して学んだことは、教科書に書かれている内容が頭で理解しただけでなく、体感できたこと。そして、自分の物の考え方や感じ方を客観的に知ることができたことです。

最後に、熱心に授業をしてくださった先生方、サポート役の事務局の方々、5年間大変お世話になりました。大変ではありましたが、楽しく充実した学生生活を送ることができました。ありがとうございました。

## 学生会のご案内

【こちら「東京学生会」です。～東京学生会からのお知らせ～】

10月新入生のみなさま、はじめまして。入学おめでとうございます。

学生のみなさん、特に新入生のみなさん、『with』の巻末の方に書かれている、この記事を読んでいただいていること、心より感謝申し上げます。

新入生のみなさんは、入学から1か月が経ちました。日々仕事と家事とそれに勉強が加わり、なんだかんだと気が付いたら夜で、一日が終わってしまい、毎日毎日慌ただしい日々を送っている方がほとんどではないでしょうか。そんな中であっても『with』は、手元に届いたら必ず目を通すことをお勧めします。特に手続き関係のことが詳しく書かれていますから。通信教育では、手続きは期日厳守です。そういうこの学生会の原稿を書いている学生会幹事「U」も「うっかり」手続き忘れは1回や2回ではありません。仕事の都合でお休みしなければならなくなった場合も含めて、東京のスクーリングをあきらめて仙台・盛岡に行ったこともありますから（涙）。テキストを読みレポートを作成することが最優先ですが、各種手続きも遅れないで行うこと、計画を立てることも大切です。『with』には大学からのお知らせが書かれていますから、これをきちんと読んで、そして疑問があれば『学習の手引き』を読み直し、それでも疑問があれば、事務局へ質問するなどして疑問を解決すること、これが「卒業への近道」、なのだと思うことが、結構あります。

（なお、毎週水曜日は事務局の電話での受付をお休みしています、と宣伝です。）

### ◆ところで「東京学生会」って何なの？◆

それで東京学生会って何？と言うと、こんな感じの団体です。

- ① 東京を中心に活動しています。
- ② 学生の情報交換と親睦を兼ねた行事を開催しています。
- ③ 手軽に参加できるよう努力しています。
  - ・基本的に土・日に開催。
  - ・参加費は実費負担（その他の費用はいただきません。入会金もなし）
  - ・なおかつ、参加費は低廉になるよう努力しています。
- ④ 学生の任意の団体です。（『学習の手引き』2015年版 P290参照）

東京在住以外の方の参加も大丈夫ですし「とりあえず顔だけ出してみようか」といった動機でもOKです。交流会では、参考書についての情報交換や、仙台でのスクーリングの交通機関、「高速バス」がいいのか、「新幹線」がいいのか、お得なきっぷはあるのか、その他宿情報（ユーザー視点での生の声）な

んかなど、話に出たこともありましたが、スクーリングの時は、講師のご都合もありますが、ご都合があれば講師を招待して、それぞれ抱える福祉の問題について語り合ったこともありましたが、たまたま卒業生が寄ってくれることもありましたが。感じたことは、「社会福祉学」も「福祉心理学」も、どちらも「実学」なんだなあ、ということです。正直、勉強がんばろう、と思いました。要するに学生のネットワークづくりとモチベーションの維持のきっかけづくりの行事を行っているのが、東京学生会になります。

#### ◆お詫び◆

予定しておりました11/21(土)情報交換会（社会福祉原論スクーリング後）は、都合により中止とさせていただきます。申し訳ありません。

#### ◆今後の予定◆

会場は「東京サテライト」（新宿区四谷）周辺となります。

12/12(土) 懇親会 社会心理学スクーリング（12/12・13）の初日。

⇒「今年もがんばった自分をほめてあげたい！忘年会」を兼ねて。

1/9(土) 懇親会 児童・家庭福祉論スクーリング（1/9～11）の初日。

⇒「一年の最初に東京の中心でがんばるぞと誓う！新年会」を兼ねて。

#### ◆ご理解とお願い◆

東京学生会はボランティアの団体です。可能な限り予定どおり開催するよう努力していますが、諸般の事情で変更する（予告なく中止する場合あり）ことがあります。あらかじめご理解とご了承をお願いします。

あと、少～しだけ「可能な範囲内で」お手伝いいただけるサポーターさん、絶賛募集中です。参加表明と同じように、ご連絡お待ちしております。

◆連絡先◆ 幹事 五十嵐 メール [hyund-hirokazu@ezweb.ne.jp](mailto:hyund-hirokazu@ezweb.ne.jp)

## 通信教育部から

次号の『With』112号に掲載する皆様からのご投稿の原稿締切は11/13で、発行予定日は12/5です。ご投稿をお待ち申し上げます。

## 編集後記

通信教育部のことも気にかけていた  
だいていた萩野学長でした。ご冥福を  
お祈りします。(Pon)

雖欲報恩將安歸 一別歌 (Yo)

萩野学長の大学院スクーリングでは  
哲学のお話もあり深いものでした。  
(グリーン)

故萩野学長、被災者のこと、特に  
まだ行方不明の方のことをよく話され  
ていました。ご冥福をお祈りいたしま  
す。(弁当男子)

朝・晩とだいぶ冷え込みが厳しく  
なってきました。年を重ねるごとに冬  
の寒さがきらいになってきました。今  
年の冬は雪が少ないことを祈るばかり  
です。(ブー吉)

秋も深まり、乾燥する時期になりま  
した。風邪をひかないようスクーリン  
グの際は暖かい服装でお越しくださ  
い。そして、火の用心!! (るんば)

顔肌の突っ張り具合で季節を感じて  
います。(のーさん)

最近は朝晩の冷え込みが厳しく、朝  
起きるのがますますつらくなってい  
きました。そろそろエアコンを解禁しよ  
うか…。(PIYO)

家の近くにあるお寺の、今月の標語  
が心に刺さりました。「たまに湧くや  
る気は やる気じゃなくて気まぐれ」  
(とら)

お声をかけるとは…。(H)

すっかり肌寒くなり外出の際、どの  
上着を着るか迷う季節ですね。先日、  
少し厚手の上着を着て出掛けたとこ  
ろ、半袖半ズボンの少年が自転車で走  
り抜けて行きました。寒さとともに、  
年齢を感じる季節。(スター☆)

すっかり秋めいてきましたが、食欲  
の秋ですので、自宅でも手軽に作れる  
季節の料理を、と考えたところ…いつ  
もカレーになってしまう今日のごろ  
です。(肉そば太郎)

最近そば茶を飲んでいますが、そば  
の実にはルチンという成分が多く含ま  
れており高血圧や動脈硬化に効き目  
があるとされており、とくにそば湯が良  
いといわれています。そばを食べる際  
はぜひそば湯もお試してください!

(金太朗)

友人のお寿司屋さんより、おせち料  
理の連絡がありました。毎年一番に届  
く、新しい年を迎える準備のお知らせ  
です(^-^)(haru)

9月は大好きなアーティストのコン  
サートに行ってきました☆いい席で…  
目の前で…とろけました(\*´ω`)  
(M)

こどもが芸人「新宿カウボーイ」の  
ネタで爆笑でした。まだ1歳なんです  
が。(棟梁)

タイガースまさかの失速。イーグル  
ス例年通り。両者の日本シリーズはま  
たも来年におあずけ。(いぬわし)

## ●投稿募集中！

『With』では、学生の皆様からの投稿を募集しております。

①レポートを書いている、スクーリングや試験を受けてみての感想、②読んでもおもしろかった本、③福祉や心理のしごとに関連する職場の話題、④学生会の呼びかけや実施後の感想や記録などのテーマで、ご自分の考えをまとめてみませんか。

郵送・FAX・電子メール (uc@tfu-mail.tfu.ac.jp) で通信教育部まで、どうぞ。皆様の投稿をお待ちしております。

## ●本冊子の申込みハガキ等を通じて得られた個人情報の利用目的について

本学が入手いたしました学生や保証人の皆様の個人情報は、科目修了試験やスクーリングの受付から結果送付までの諸手続きをはじめ、学籍・成績管理、大学からの諸連絡、学習支援・相談、進路支援・相談、学費請求、学外実習実施、学割・証明書発行、学校行事参加時の緊急連絡など学生の教育と安全管理のために必要な範囲でのみ利用いたします。受講料をはじめとする学費の請求、オンデマンド・スクーリング、学生本人による成績の閲覧システムの実施、ならびに教材の発送にあたっては、一部の業務の外部委託を行っていますが、個人情報の管理については適正な監督を実施いたしております。

## With 111 10月号

---

2015年10月31日 発行

発行 東北福祉大学通信教育部  
〒983-8511 (本館) 仙台市宮城野区榴岡2-5-26  
電話 022-233-2211  
<http://www.tfu.ac.jp/tushin/>  
印刷・製本 今野印刷株式会社

●社会貢献・地域連携センター 予防福祉健康増進推進室からのご案内●

①『ノルディックウォーキングで歩こう!』のご案内

～カッコいいウォーキングで仙台の街へくり出そう～

「ノルディックウォーキング」とは、専用のポールを使って歩くことで、通常のウォーキングよりも高い運動効果が期待できるフィンランド生まれのスポーツです。専門スタッフがノルディックウォーキングの基礎知識と正しい歩き方を初心者・未経験者にも分かりやすくお教えします。

●開催日：11月23日（月・祝）

●時 間：10：00～12：00(120分)

●参加費：無料

●会 場：仙台駅東口周辺

（集合場所：東北福祉大学仙台駅東口キャンパス）

●講 師：東北福祉大学 予防福祉健康増進推進室 所属  
NPO法人日本ノルディックフィットネス協会  
認定インストラクター

●申込締切：11月20日(金) お電話でお申込みください。

※ポールは無料でレンタルできます。お申込みの際にお申し付けください。



②脳が喜ぶ!心が元気になる!『臨床美術体験ワークショップ』のご案内

デイサービスや認知症予防の現場、教育現場、被災地など様々な場所で活用できる「臨床美術プログラム」を体験してみませんか!

※来年1月 臨床美術士養成講座開講予定!!

●内 容：臨床美術概要紹介  
臨床美術プログラム制作体験  
臨床美術士養成講座概要説明

●定 員：各回8名

●参加費：無料

●会 場：東北福祉大学 予防福祉健康増進推進室 仙台元気塾

●開催日



写真はイメージです

2015年	11月	14日(土)	①10：00～12：00	②13：30～15：30
		28日(土)	③10：00～12：00	④13：30～15：30
	12月	5日(土)	⑤10：00～12：00	
		19日(土)	⑥13：30～15：30	
2016年	1月	16日(土)	⑦10：00～12：00	⑧13：30～15：30

《申込み・問合せ先》

①② 仙台元気塾事務局 TEL：022-208-7792 FAX：022-208-7791